



三重電気会報

平成13年4月発行 第87号



津城隅櫓（津市）

平成13年度 安全推進基本計画

一、基本方針

企業にとって災害の撲滅は、人命尊重・財産確保の基本理念に基づく重要な経営課題であり、安全が確保されてはじめて企業の発展が望めるものである。事業主は安全確保を最優先とし、率先して安全に範を部下に示すと共に、部下の安全意識の向上と安全技術の維持に努めなければならない。

二、平成十三年度の

基本計画の特徴

平成十一年度の「基本事項の不遵守」により発生した委託作業中の墜落災害を鑑み、災害発生以降、昇柱訓練を主とした教育・訓練により「安全に対する意識の向上」「基本事項の確実実施」の醸成を図ってきた。そこで、平成十三年度は「引込および内線工事技能オリンピック」・「昇降柱訓練」・「安全パトロール」等を通じて、安全諸施策（墜落防止策、引込線道路横断工事の監視等）の定着状況を確認し、フォローを実施する。

四、平成十三年度

三重県委託作業安全

推進重点取り組み

(1) 効果的な昇降柱訓練の実施

① 「県内統一指導チェック票」により、指導項目の統一を図り、基本動作の定着度を確認する。(継続)

② 「昇降柱訓練」は、昇柱作業対象者を的確に把握し、対象者の受講管理を厳正に行うこととする。(継続)

③ 昇降柱訓練の対象者の受講回数は一回／六ヶ月を原則として実施するが、「昇柱技術レベルにあわせた訓練」を採用している支部は、協力会支部でランク認定を行い、ランクに応じた回数で実施する。(継続)

各種教育訓練の実施項目

実施項目	開催頻度	対象者	備考
安全推進会議	1回/6ヶ月	安全推進委員	
昇降柱訓練	1回/6ヶ月	引込委託店(昇柱作業対象者全員)	
基本事項の教育	1回/6ヶ月	引込および計器委託店(従事者全員)	昇降柱訓練・安全パトロール・例会等と同調して実施
保護具・防具・測定器類の点検	1回/6ヶ月	作業員全員	

(2) 基本事項の定着状況の確認とフォロー

① 「引込および内線工事技能オリンピック」・「昇降柱訓練」等を通じて、安全諸施策（墜落防止策、引込線道路横断工事の監視等）の

(3) 作業責任者としての任務の再徹底

① 各支部の昇降柱訓練・例会等で委託店全店の店主ならびに作業責任者に対して、「作業前の措置（ミーティング）」・「作業中の監督」・「非常時の措置」等についての教育を実施し、作業責任者としての任務の重要性認識と実施の徹底を図る。(新規) 以上



定着状況の確認により、強化項目の抽出に基づいた指導を行う。(継続)

平成12年度 災害発生状況について

三重県電気工事協力会 安全推進会議

12年度に発生した災害発生状況が次のとおり集約されました。

重大災害例などについては、その都度各支部まで周知され、災害事例検討会を開催し、再発防止対策を講じてまいりました。

災害発生件数は8件で、前年度対比で2件の増となりました。

安全推進会議では、災害「ゼロ」をめざし、重点的に指導の徹底を推進してまいりますので、各事業所においても安全対策の確立と再発防止に格段の努力をお願いします。

平成12年度 災害発生内訳表

項目	支部															合計	
	津	久居	上野	名張	松阪	大台	尾鷲	伊勢	鳥羽	志摩	四日市	富田	桑名	員弁	鈴鹿		亀山
委託工事																	
需要家工事	感電																
	転落	2	1	(1)	(2)	1(1)										1	5 (4)
	転倒	(1)				(1)											(2)
	火傷																
その他	1				1												2
小計	3 (1)	1	(1)	(2)	2 (2)										1	7 (6)	
交通事故					1												1
合計	3 (1)	1	(1)	(2)	3 (2)										1	8 (6)	
休業日数	384 (30)	57	(120)	(330)	76 (30)											(休業中)517 (510)	
1人当たりの休業日数	128 (30)	57	(120)	(330)	(30)											110 平均(86)	

(注) () 内 前年同期

平成12年度 災害発生状況表

発生日月	支部	年齢	災害発生状況	休業日数 (予定)
12.4.12 (水)	津	58	配電盤修理中、電線を切断した際、その切り口がはねて左眼球にあたり眼球を損傷した。	14日 完治
12.4.25 (火)	津	55	引込口幹線工事中、足場の上でバランスを崩し、3メートル下へ転落、左肋骨と左足首を骨折し、入院治療。	192日 完治
12.6.6 (火)	津	66	配線工事中、中央はしご階段の上でバランスを崩し、3メートル下へ転落、左手首と肩を骨折し、入院治療。	178日 完治
12.8.11 (金)	久居	69	配線工事中、天井材のクギにドリルが引掛かり手をとられ脚立の上でバランスを崩し、机の上に転落、胸部を打撲し負傷した。	57日 完治
12.8.11 (金)	松阪	17	オートバイを運転し、交差点を右折しようとした乗用車と衝突転倒、頭部を強打、入院中の病院で翌日死亡した。	
12.10.22 (日)	亀山	71	配線工事を終了し、脚立から降りる際、左足がひっかかり転倒、左足を捻挫した。	休業中
12.12.1 (金)	松阪	60	水銀灯取替工事中、屋根の上で足がすべり、3メートル下へ転落、腰椎左肋骨骨折し、入院治療。	76日 完治
13.2.9 (金)	松阪	57	モーター交換作業中、モーターを持ち上げた所、モーターが壁にひっかかり落ちた際、モーターの下に中指を挟み、指先を8針縫う怪我をした。	休業中

工業組合ネットワーク化への取組み

経済委員会 伊藤 満三

前回当紙面にて、経済委員会の計画や、理想を述べて来ましたが、今 I-T に関する進展が政府の、教育推進に引っぱられ、各市町村の定員枠を遥かに越える、フィーバーぶりとなっている。運用面に於いても、流れを理解する間もなく、次々と新しい考え方や、利用方法が囁かれていきます。一方、私達経済委員会の取り組みは、この流れについて行けないかもしれませんが、所信を違えずに、貫いて行きたいと思っております。

さて、I-T 革命も、大衆を巻き込んで進む中、あちらこちらで物議を醸しており、メリット・デメリットも、時の流れの中、行ったり来たりで考え方や利用方法が定まらず、進化し続けています。

今 従来型経済の仕組み

や、社会構造のルールを変える時、二度目の泡とならぬよう社会性をしっかり持った内容かどうか、見極め判断する事の大切さを、思うのは私一人ではなからうかと思えます。

表題のネットワーク化とは、パソコンによるインターネット導入であり、その通信網を使って、県工業組合を中心に、支部事務局、会員、電力会社資材関係会社、メーカー等と結び、情報のやり取りをする通信網の構築です。個々の利便性もとより、経済性も大いに発揮できる事でしょう。

例えば、よりゼロに近い経費の削減や、ムリ、ムラ、ムダのより少ない経営、共存システム等、考えに入れておられます。しかし、これらの運営は、旧来の組合運営では賄えず、受益者の負担による運営で行かなくて

は成りません。又、会員さんは基より、より多くの賛同を得る事により、経済的メリットは見当がつきません。この事からも、賛同者が多ければ多い方が、利益につながる事は間違いがありません。

新しい事業はメリットが多い分、産みの苦しみは伴います。作成後の運営も、出来るだけ各方面の、議論を重ねなくては成りません。これらの事を十分に考えに入れて、より多くの会員さんの為の支援システム作成であり、一人も漏れなく、全組合員が理解し、参加してもらええる様望んでおります。

これまでの、数々の経済活性化事業は、この支援システム作成の助走期間でありました。本年度より、具体的に動き出しております。本部支部間、パソコン導入を始めとし、事務局員の I-T 講習、そして四月より各支部組合員対象の、I-T 講習会の開催等として同じ

くして、組合員支援ソフトの開発準備、同事業の予算化提案等、今こまめでやって来ました。後はより会員さんにとって参加するだけのメリットを受ける事が出来るか、支援ソフトの、内容を説明出来るデモ機を作成、その事から理解を深めてもらう様考えております。

最後に成りましたが、今少し紙面を借りて、支援ソフトの内容を説明致します。前段で書いたよりゼロに近い経費の削減を、取り上げてみます。

今、日本経済はもとより、経済先進国と言われた国々までもが経済のグローバル化が進み、それにより特に消費物価に於いては、日に日に深刻な事態と成っております。一方消費者にとりて、生活の不安はあるものの、物価が安く、値打ちな物が手に入る事は、短絡的と見るか、意見が分かれる所でしょう。

この様に、現象その物を、

正視眼で見るとなれば、今までの考え方のスケールメリットではありませんが、その事を逆手に取って考えて下さい。よりゼロに近い、経費の削減が出来る事は、情報のネットワーク化、即ち情報の共有、そして公開です。それは大量生産や大量販売では無い事です。

より多くの同業他社の情報の共有により、余った人、技術、資材、仕事の共有が出来る情報等、これらを提供できる所と、受ける所をルールに基づいた、共存システムへと、ソフトさせるのです。ただしエゴはいけません。新しい経営として経済の仕組みを、変えるのです。情報は有るだけではいけません。使用する人が居れば、提供すべきです。その情報の流通により、経済が活性化、そして動き出すのです。

我々は物の販売では無く、技術を買ってもらうのです。その為には、大所高所のシステムが必要でしょう。

平成十年十月着工以来、約二年四ヶ月掛けて建設中

津支部

県下最高層の複合ビル
アスト津が完成

津支部 繁田 義久

支部だより

〈津〉 〈名張〉 〈志摩〉 〈員弁〉



アスト津

のアスト津が、この度無事完成、四月八日にグランドオープンしました。現在三重県下で一番高い建物で、地下一階、地上十八階、県都津のシンボルとして大いに発展することが期待されています。

の出入機関があり、県の関係ではパスポート申請窓口が開設され一段と便利になります。また市の機関については、三百人程度収容できるホールをはじめ、市民サービスを中心とした施設が数多くあります。六階のフロアーには大小五ヶ所の宴会場があり、津駅、チャムとの連絡通路もあることから、今後会議、懇親会が多く催されると思います。ちなみに十三年度工組の代議員総会の会場として決定しています。

名張支部

伊賀一ノ井松明調進行事
(市指定無形文化財)

名張支部 探偵団

ホテルについては、さすがに見晴らしがよく、伊勢湾、知多半島が全貌でき、天候によっては富士山が見えるとか。一度宿泊されてはいかがですか。駐車場ですが別棟で九階建、三八一台駐車可となっています。第三セクターの複合施設が現在全国的に経営問題等

で大きくクローズアップされている中、心配する声も多く出ていますが、三重県の玄関として、中部国際空港への交通アクセスの拠点として、津駅周辺の再開発事業が計画通り進む事を一市民として期待すると共に、是非一度アスト津へ来て見て下さい。

修二会(しゅにえ)とよばれる法要であり、三月一日から十四日かけて二月堂で行われ、大仏開眼の天平勝宝三年(七五一年)から一度も絶やすことなく続いており、今年で一二五〇年を迎えました。

関西に春をつける東大寺二月堂のお水取り、毎年三月十二日にクライマックスを迎え、多くの観光客が訪れています。

そんなお水取りで使われる松明、竹、紙、油等は、圓玄講社(えんげんこうしゃ)と呼ばれる四十近くの講社の寄進により支えられています。その中で、最も古く七五〇年もの間、達陀(だつたん)の行法に使われる松明を寄進し続けているのが名張市赤目町一ノ井

(6面へつづく)

(5面よりつづく)
地区の人達(一ノ井松明講)による松明寄進です。

もともと名張市は、東大寺領最大の荘園、黒田庄があった場所であり、東大寺との結びつきは強く、地元には道観長者伝説と呼ばれる松明寄進の起こりが語り継がれています。

さて、一ノ井松明講の人たちは、二月十一日に松明山から樹齢約八十年の檜を一本切り出し、極楽寺で約一、一〇〇枚の松明木にし、三月十日に道観塚と極楽寺で法要をおこない、そして三月十二日お水取り当日の早朝に、極楽寺を出発し二月堂へ松明を調進して

います。
もともとは、松明衆と呼ば



伊賀一ノ井松明調進

れる五人の方が、東大寺まで松明を担ぎ、約三十二キロの山道を歩いて運んできましたが、やがて電車で運ぶようになっていたのを、近年になり名張青年会議所等の協力もあり、途中、車での移動はあるものの、再び昔の山道を歩き調進がおこなわれています。
なお、三月十二日の調進の際、毎年多くの一般参加者も同行されています。

この松明調進により、伊賀の地・なばりの春支度は整い、近くの名勝「赤目四十八滝」にもたくさんのお客様が足を運ばれます。
松明調進に関する詳しい情報は、
(社)名張青年会議所のホームページ
<http://www.e-net.or.jp/user/tainatsu/>
をご覧ください。

志摩支部

鼻かけ恵比須

志摩支部 松尾 真弓

二十世紀も終わり、あっという間に二十一世紀になりました。
私の町、浜島町では大

漁を祝ったお祭りがたくさんあります。まず始めに、弓引き、鼻かけ恵比寿の初笑い、えび祭り、神祭と、いろいろな祭りがあり、特に面白いのが、鼻かけ恵比寿の初笑いです。恵比寿様は、海が見渡せる位置に立っており海と漁師さんを見守っているようです。

そして鼻かけ恵比寿と言われるようになったのは、夜漁師さんたちが、一年の大漁と、安全を祈願してお守り代わりに、恵比寿さんの鼻を削って各自持っていたのが始まりだそうです。
毎年一月二十日に鼻が欠けた恵比寿さんの鼻を修復し、祈願し、恵比寿さんの前で初笑いをして一日が終わるのですが、その夜に漁師さんたちが、すぐ恵比寿さんの鼻を削って行って

るので、次の日に、恵比寿さんの鼻を見に行くともう鼻はかけてないそうです。だから私の町の恵比寿さんは鼻がない、すなわち、鼻かけ恵比寿さんなのです。皆さんも、浜島町に来る機会があれば一度鼻かけ恵比寿さんに会いに来てやって下さい。



えびす像 (通称/鼻かけえびす)

員弁支部

孫

員弁支部

「なんでこんなに可愛いのか」と歌って大ヒットした孫、もってみなきゃ味わえない、可愛さ。

この四月で、三歳になる男の子、週末になると我が家に来て来る。名前は航希、やっとおしゃべりが出来るようになった。

コーキ・コーキと自分の名前を連発しながら、何でもマネをする。飛行機が空をとべばヒコーキ乗りたいよ、電車をみれば電車のりたいたいよ、と要求する。

最近では、童謡をおぼえて小さな腰を振り振り舌たらずながら口いっばい開けて次から次へと、一生懸命歌う状は、何とも可愛い。おもちゃのピストルを、バッテリーと相手に射ちながらヤラレタと言って自分がひっくり返る。もう我が

中島 貴美代

家は笑いの渦。静かになつたと思えば、大好きな毛布の端をつかみながら眠って



高田航希ちゃん (3歳)

そんな事を思いながらどっぶりと孫の世界に浸っている今日この頃。パソコンで必死になっている皆さん、息抜きも必要ですよ！

名張支部

初めて怪我して思うこと

名張支部 吉岡 正二

人生はまっすぐな道がつづいていると思うと突然とんでもない、予期せぬことが起こる。

平成十一年十二月八日私は仕事で折れエアコ

ンと共に地面にたたきつけられ左足を一〇〇人に一人という距骨折の重症をおきました。

約四ヶ月の入院生活で、改めて健康のありがたさ、

しまう。

あどけない寝顔を見つめながら、変動のはげしい二十一世紀を担うこの子達が大人になった時、この世の中どんな変わり様をしているのか想像もつかないが、平和な暮らしが出来ることを願わずにはいられない。

働けることの喜びが身にしました。

電気工事にたずさわり約二十数年いろいろな人の事故、病気の話をひとごととして生きてきたが、我が身に起こって初めて、あの人はあの時本当に大変だったのだろうなあと、思いめぐらしています。

仕事へのあせり、どうしようもない苛立ち、退院していく患者さんが羨ましく、随分後悔しました。あきらめと共にだんだんと今は治すことに専念しよう、という気持ちになり、リハビリにはげみました。また仕事を助けてくれた友人たちに感謝しています。そして労災保険のなんとありがたかったことでしょうか。

退院後も長いリハビリの期間でしたが、ようやく仕事復帰を果たし、喜びもつかの間、世の中は不景気一色です。

のどもとすぎればすぐ忘れてしまうのですが、入院生活を思いだし今仕事の出

=安全推進運動標語=

慣れた作業も 基本を守って ゼロ災害

よき笑顔 今日も一日 安全で

誓います 無事故作業で ゼロ更新

来る幸せをかみしめています。会員の皆様、くれぐれも事故には気をつけてください。
なにげない家族の団欒や、あたりまえのような健康が幸せであると、二〇〇一年思いを新たにがんばっていきたくと思っています。

▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部	種別	コード番号	事業所名	代表者	住所	電話番号	郵便番号	登録(届出)番号
津	退会	31049	㈱ワシオ電気設備	鷲尾 良則	津市乙部2167	059-228-5654	514-0016	13-213
志摩	退会	33425	㈱小川電気	小川 光次	志摩郡阿児町立神77-1	0599-45-3815	517-0503	(届出) 51-20
四日市	退会	34186	瀬木電機	瀬木 正美	三重郡菟野町大羽根園呉竹町20-6	0593-93-3358	510-1243	12-129
四日市	退会	34079	三和電気土木工事㈱三重営業所	木村 伸一	四日市市馳出町3-5	0593-45-5121	510-0855	(届)大臣 46218
四日市	承継加入	34115	井上電気工業所	井上 良一	四日市市清水町2-4	0593-31-2502	510-0814	13-78
津	変更	31039	㈱田中テレビ商会	田中 高彰	津市岩田6-31	059-227-5751	514-0838	13-235
松阪	変更	32020	三松電気商会	若林好二三	松阪市泉町1302-10	0598-21-7002	515-0066	13-115
伊勢	変更	33061	㈱浜地デンキ店	浜地 譲	度会郡南島町神前浦137-15	0596-76-0122	516-1400	13-61
四日市	変更	34022	㈱加藤電気商会	加藤 照子	四日市市西新地16-1	0593-53-6608	510-0087	8-376
鈴鹿	変更	34772	㈱坂崎	坂崎栄喜男	鈴鹿市野町西一丁目1-28	0593-87-4128	510-0218	10-25
四日市	変更	(協) 34090	㈱トーエネック四日市営業所	濱口 稔	四日市市富士町2549	0593-31-2191	510-0013	(届)大臣 4665

関係団体の表彰

次の方々が各関係団体から晴れの表彰を受けられました。

おめでとございました。

平成十三年四月二十七日
電気安全中部委員長表彰
(電気保安功労者)

事務局職員紹介

- 津支部 長谷川 利男
- 名張支部 亀澤 良和
- 松阪支部 近藤 剛
- 四日市支部 和田 紘一郎
- 桑名支部 和田 博
- 鈴鹿支部 小林 和勝

○一月五日付
津・久居支部事務局長 河村 貢

○一月九日付
本部事務局職員 喜田 純江

○三月二十一日付
桑名支部事務局職員 加藤 タカ

それぞれ、各日付で採用になりました。不慣れなためご迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

訃報

つきの方が平成十二年度、不幸にして物故されました。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

- 12・4・21 上野支部 東出昭次郎(73才)
- 12・6・10 四日市支部 三上電機工業社 三上 峰正(79才)
- 12・6・17 津支部 ㈱田中テレビ商会 田中 昇(84才)
- 12・6・24 伊勢支部 オクノ電器 奥野 元和(49才)
- 12・9・3 大台支部 岡島電気工事店 岡島 輝明(61才)
- 13・1・5 四日市支部 ㈱加藤電気商会 加藤 清(79才)

事業主の皆様へ

労働保険料の年度更新について

労働保険（労災保険・雇用保険）の平成12年度確定保険料と平成13年度概算保険料の申告と納付は、

◇平成13年**4月1日**から**5月21日**までです◇

お忘れなく、お早めに申告・納付をしてください。

平成13年度以降の保険料率については、労災保険・雇用保険ともに変更があります。

* 労災保険料率

各業種により保険料率が設定されておりますので、詳しくは下記または、最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

* 雇用保険料率

（一般の事業）	1000分の15.5
（農林水産・清酒製造の事業）	1000分の17.5
（建設の事業）	1000分の18.5

お問い合わせ先

三重労働局 労働保険徴収室

津市島崎町327-2 電話 059-226-2100

お問い合わせ先

三重県電気工事業工業組合
事務局

TEL 059-226-4862

FAX 059-226-4869

E-mail miekoso@ztv.ne.jp

事故による保険金の支払い
は、保険会社の資金ではな
く、皆様方の掛け金の中か
ら支払われています。

なくそう
誤結線

厚生委員会